

## これまでの取り組みについて（福知山線列車脱線事故以降）

### 1. 航空・鉄道事故調査委員会（当時）の調査対象の拡充【法律改正】

「事故の原因の究明」「事故の防止」に加えて、「被害の原因の究明」「被害の軽減」を設置法の目的として位置づけるとともに、委員会の所掌事務として「事故に伴い発生した被害の原因を究明するための調査」等を追加した（平成18年4月施行）。

### 2. 被害者等への情報提供の充実

#### (1) 「被害者等への情報提供」を運輸安全委員会設置法に規定【法律改正】

事故等調査の実施において、被害者及びそのご家族又はご遺族の心情に十分配慮し、当該調査に関する情報を適時適切な方法で提供することを運輸安全委員会設置法に規定した（平成20年10月施行）。

#### (2) 被害者等への説明会の開催（平成20年10月運輸安全委員会運営規則施行）

旅客の死亡を伴う事故等の調査に関しては、経過報告又は報告書の公表の際、説明会を開催し、被害者等に内容の説明を実施。

<これまでの開催例>

・遊漁船第七浩洋丸沈没（H21.12.18開催／同日報告書公表）

・漁船第十一栄丸転覆（H22.5.28開催／同日報告書公表）

※上記の他、漁船日光丸沈没（H21.6.26報告書公表）、JR東海 東海道線人身傷害事故（H22.7.30報告書公表）についてもご遺族に説明会開催を申し入れたが、ご遺族からの要望がなかったため実施しなかった。

#### (3) 被害者等への調査途中段階での説明の実施

被害者等からの要望に基づき、調査の途中段階において事故調査の状況についての説明を実施。

<これまでの実施例>

・コンテナ船KUO CHANG 作業員死亡（H21.3.20発生）のご遺族にご説明（H22.10.15実施）

#### (4) 専門官（情報提供担当）の設置（平成22年10月から）

事故等調査に関する情報提供を被害者等にきめ細かに行うため、専門官を事務局に配置した。

#### (5) 被害者等への事故調査報告書の事前送付（平成23年1月決定）

旅客に死亡者が生じた事故の場合、事故調査報告書を公表前に、被害者等及び原因関係企業に送付することを決定。

#### (6) 被害者等への事故調査情報提供窓口の設置（平成23年4月から）

被害者等への事故調査情報提供窓口を、運輸安全委員会事務局の事故調査調整官とすることを決定し、その旨公表。

### 3. 情報提供の充実

#### (1) 運輸安全委員会ニュースレターの発刊（平成 20 年 10 月決定）

事故防止に係る有用な情報を幅広く提供するため、報告書のダイジェスト版として事故調査事例について分かりやすく解説する「運輸安全委員会ニュースレター」を年 4 回発刊し、HP で公表。（平成 22 年 8 月には英語版ニュースレターを発刊）

#### (2) 運輸安全委員会年報の発刊（平成 21 年 10 月から）

運輸安全委員会の活動全般を紹介するため、航空、鉄道及び船舶の事故等の調査状況及び国際的な取り組みなどを掲載した年報を発刊。

#### (3) 記者レクへの委員の参加（平成 21 年 10 月決定）

報告書公表の際に行う記者レクについて、従前、原則調査官のみで対応していたが、国民の関心事項を把握し、調査情報をより充実して伝えるため、当該レクに委員も参加。

#### (4) 事故調査の進捗状況に関する情報提供の充実（平成 21 年 12 月決定）

社会的関心が高い重大事故等について、調査の進捗状況、調査の過程で判明した事実情報等についてプレス説明を行うとともに委員会HP で公表。

<これまでの実施例>

- ・コンテナ船 CARINA STAR 護衛艦くらま衝突（H22. 1. 27 進捗状況公表/H21. 10. 27 発生）
- ・フェリーありあけ船体傾斜（H21. 12. 15、H22. 3. 24 進捗状況公表/H21. 11. 13 発生）
- ・カッター転覆（H22. 11. 24 進捗状況公表/H22. 6. 18 発生）
- ・ANK機ボーイング式 737-800 型 重大インシデント（H22. 11. 24 進捗状況公表/H22. 10. 26 発生）

#### (5) 情報開示請求対応の見直し（平成 21 年 12 月から）

委員会（部会）議事録の情報開示請求に関し、従前に比較してより詳細の内容をまとめた議事概要を開示。（※なお、委員会等の審議は長時間にわたるため、審議内容をそのまま詳細に記録したいいわゆる「議事録」の作成は行っておらず、「議事概要」のみを作成）

#### (6) 調査の進捗段階についてのHP 上での情報提供（平成 22 年 11 月から）

従来、委員会のホームページでは事故等調査情報を一覧で掲載し、その中で「調査中」又は「公表」※という項目を用いて調査の経過を示していたが、これに「報告書案審議中」、「意見照会作業中」という項目を加え、進捗段階をより明確にした。

※「進捗状況(報告)」又は「経過報告」がある場合はその旨も記載

#### (7) HP 上の航空事故インフォメーションに「事故等種類」を掲載（平成 23 年 4 月から）

委員会ホームページ上で、航空事故調査情報一覧に掲載されていた「主因」の欄を削除し、これに代えて「事故等種類」の欄を設けた。

## 4. 再発防止策の実施

### (1) 委員等の倫理・職務従事の制限に関する申し合わせの実施（平成 21 年9 月決定）

問題のある行為や誤解を招くおそれのある行為の再発を防止するため、「運輸安全委員会の委員長及び委員の倫理に関する申し合わせ」及び「運輸安全委員会の委員等の職務従事の制限に関する申し合わせ」を行った。

### (2) 意見聴取期間の延長（平成 22 年2 月決定）

原因関係者からの意見聴取に係る出頭期日（意見提出期限）につき、現行事故等調査報告書の案の送付から原則 7 日後とあるのを原則14日後に延長等。

### (3) 委員による意見聴取の実施（平成 22 年4 月決定）

重大事故についての原因関係者からの意見聴取は委員が実施。

## 5. 分かりやすい報告書の作成

### (1) 報告書構成の見直し（平成 21 年春決定）

内容が複雑で大部な報告書については、報告書にその要約を記載し、理解の容易化を図る。【第 4 章 原因 → 第 4 章 結論 第 1 節 分析の要約 第 2 節 原因】  
<実施した報告書（以下 2 件のみ）>

- ・【航空】実績なし
- ・【鉄道】湘南モノレール株式会社 江の島線鉄道物損事故（H21. 6. 26 報告書公表）
- ・【船舶】遊漁船第七浩洋丸沈没事故（H21. 12. 18 報告書公表）

### (2) (1) の対象明確化（平成 22 年春決定）

上述のとおり運用を変更したが取り組みが進まなかったため、(1) の対象を明確に定め、見直しを促進。

【対象：航空・鉄道→「第 3 章 分析」が 5 頁以上、船舶→東京案件全て】

<実施した報告書（以下 5 件）>

- ・【航空】全日空航空輸株式会社所属 JA8969 株式会社ジャルエクスプレス所属 JA8294 重大インシデント（H22. 11. 26 報告書公表）
- ・【鉄道】一畑電車株式会社 北松江線列車脱線事故（H22. 8. 27 報告書公表）  
九州旅客鉄道株式会社 大村線鉄道重大インシデント（H22. 10. 29 報告書公表）
- ・【船舶】漁船第十一大栄丸転覆事故（H22. 5. 28 報告書公表）  
ばら積貨物船 HANJIN BRISBANE 乗揚事故（H22. 8. 27 報告書公表）

### (3) フローチャート等の活用（平成 22 年4 月決定）

被害者等が報告書を閲覧することにも配慮し、記述をできる限り平坦な表現で具体的にするとともに、事故等の全体像が把握できるようフローチャートを用いて分かりやすく作成。

<参考添付>

- ・漁船第二十二事代丸水産練習船わかしまね衝突（H22. 1. 29 報告書公表/H20. 10. 8 発生）
- ・一畑電車株式会社 北松江線列車脱線事故（H22. 8. 27 報告書公表/H21. 8. 27 発生）

## 6. 事故調査の進め方の見直し

### (1) 審議手続きの見直し（平成 21 年3 月決定）

航空・鉄道事故等に関しては、報告書案の審議に入る前の段階では、委員会（部会）に対し「現地調査報告」のみしか原則実施されていなかった。そこで、事案の内容に応じ、報告書案の審議前に「調査状況報告」や「スケルトン報告」を審議することとした。

### (2) 各種分析手法の導入（平成 22 年4 月決定）

(1) の審議（調査状況報告、スケルトン報告）において、各種分析手法（例：なぜなぜ分析、M-SHEL 分析、FTA など）を取り入れて実施することとした。

※(1)(2)ともに船舶事故(東京案件)については、運輸安全委員会発足当初より実施済み  
<参考添付>

- ・ほたて漁船日光丸沈没事故（スケルトン報告 H21. 1. 8 / H20. 4. 5 発生）
- ・遊漁船第七浩洋丸沈没事故（スケルトン報告 H21. 1. 22 / H20. 9. 21 発生）
- ・漁船第二十二事代丸水産練習船わかしまね衝突事故（スケルトン報告 H21. 6. 11 / H20. 10. 8 発生）
- ・伊賀鉄道株式会社 伊賀線重大インシデント（H22. 3. 1 審議 / H21. 5. 1 発生）
- ・長崎電気軌道株式会社 大浦支線重大インシデント（H22. 6. 21 審議 / H22. 1. 9 発生）